第 11 回 RINK 釧路まちづくり交通戦略会議　意見要旨

ss

■日　時：2026 年（令和 8 年）10 月 20 日（火）10：00～12：00

■名　簿：末頁のとおり

■議　事

（1） 前回の協議会意見に対する対応

（2） 釧路駅周辺の施設配置について

（3） 都心部地区交通戦略改訂について

（4） その他

【意見や議論等の要旨】

■議事（1）前回の協議会意見に対する対応

・ 特に意見なし。

■議事（2）釧路駅周辺の施設配置について

・ バス乗降場について、停車スペースの数や乗降場内部の具体的配置、出入りの動線に関する意見があり、新たなバス停の設置や信号機の設置等について議論がなされ、事務局より地域公共交通計画によるバス路線網の再編やゾーンバス化などと合わせて、今後検討していく必要がある旨、確認された。

・ 釧路駅を通過するバス路線は高架下道路でのベイ乗降を検討すべきであり、そこにはタクシーと自家用車の乗降場は安全上等の理由から必要ないとの意見があり、利用者や事業者にとっての利便性や北側地域へのメリットの検討、関係者の共感が得られるような配置とすることなどについて議論がなされた。

・ 土地区画整理事業に関連して整備上の分類や土地の区分、白地の部分について意見があり、事務局および有識者より土地区画整理事業には公共施設（道路と公園のみ）と宅地の２つしかなく、どちらの区分かを決めておく必要があり、大きさなどを含めて今後様々検討し整理する必要があることが確認された。

・ バスの待合場所についての意見があり、事務局より高架下やバス乗降場などへの設置について必要なスペースを含めて今後検討する旨、確認された。

・ 土地区画整理事業における支障物件についての意見に対して、都市計画決定後の制限や、移転補償や換地についての議論がなされた。

・ 平面駐車場の位置付けについて意見があり、事務局より JR 北海道のパークアンドトレインの代替地として検討している旨、確認された。

・ 観光バスや団体ツアーなどの貸切バス、列車運休時の代行バスの乗降場について意見があり、高架下道路や土地区画整理検討範囲の白地部分の活用について議論がなされた。

■議事（３）都心部地区交通戦略改訂について

・ 交通戦略改訂のスケジュール感について意見があり、事務局より 12 月下旬から 1 月下旬にかけてパブリックコメントを実施し、２月上旬に開催予定の次回交通戦略会議にて結果を報告した上で、３月末の策定を目指している旨、確認された。

・ 民間の意向調査や JR 釧路駅の駅舎の建て替えの時期、事業頓挫の可能性に関する意見があり、有識者より連続立体交差事業の事業主体、事業採択やスケジュール感などについての助言とともに、公共建設投資や民間投資の活発化のタイミングなどの議論がなされた。

・ にぎわいを創出して都市力を高め、機運を醸成するためには、上質な鳥瞰図やグランドデザインが欠かせないとの意見があり、事務局より今回の計画改訂の中では、これから作成する鳥瞰図は参考資料の扱いであるものの、にぎわい要素を踏まえて可能な限り検討し調整する旨、確認された。

■議事（４）その他

・ 防災減災機能を備えた公共施設等の中心市街地への集約の早期実行、高専や短大のサテライトキャンパスの駅前への配置の可能性を探るよう助言があった。

・ 北大通の幹線道路化やウォーカブルのコンセプトについての助言があった。

■議事全体を通して

・ 事業を早期着手するための工夫の余地や事業期間の長期化についての意見があり、有識者より現状はできる範囲での最速のスケジュールであるが、働き方改革や予算の平準化により過去の連立事業よりも時間がかかるのはやむを得ない状況で、気を緩めるともっと延びてしまう旨の助言があった。

・ 土地区画整理検討範囲内で何ができるかを考えることが大事であり、南側の大きな土地に合った施設として経済界全体で何を誘致するかが重要であるとの助言があった。

・ 計画改訂の中で、釧路市にとってあまり適切ではない他都市の事例があるため、大きな空間を上手く使っているような、ここに合った事例に変えるべきとの意見があった。

・ きちんとした組織が動かないと決まらないものもあるので、公共、鉄道事業者、地元経済界によって、道内最後の民衆駅である釧路駅について「新しい時代の民衆駅」の再構築の検討を勧める助言があった。

・ 駅南側の公共空地について、制限があり扱いづらい道路以外への適用や民間との共有化を検討し、必要な時に必要なことに使えるよう、時代に合った使い方の検討を勧める助言があった。

・ バス事業について、もう少し釧路の顔として検討してほしい旨の意見があった。

以上

■第11回RINK釧路まちづくり交通戦略会議　出席者名簿

（敬称略）

	所属	役職	氏名	備考
1	一般社団法人地域社会資本マネジメント研究所	理事長（北海道大学名誉教授）	高野　伸栄	
2		法政大学　名誉教授	高見　公雄	
3		元国土交通省大臣官房技術審議官	松井　直人	
4	北海道旅客鉄道株式会社釧路支社	支社長	鬼頭　知彰	代理出席：林次長
5	くしろバス株式会社	参事	畑毛　正文	同行：原課長
6	阿寒バス株式会社	営業本部長	須田　広伸	同行：土井氏
7	釧根地区ハイヤー協会	専務理事	鎌田　浩宜	
8	釧路商工会議所　地域開発委員会	委員長	杉村　荘平	同行：清水事務局長
9	釧路ビジネスサポートセンター k-biz	センター長	澄川　誠治	
10	くしろ北大通商店街振興組合	理事長	佐藤　公一郎	
11	釧路駅前商店会	監事	岡部　源三	
12	釧路市商店街振興組合連合会	理事長	柿田　英樹	
13	一般社団法人　釧根地区トラック協会	専務理事	野村　和人	
14	一般社団法人　釧路観光コンベンション協会	専務理事	石山　巌	
15	北海道開発局　釧路開発建設部　道路計画課	課長	大谷　篤嗣	
16	北海道　釧路建設管理部　事業室　道路課	課長	冨塚　豪	代理出席：瀧本主査
17	北海道運輸局 釧路運輸支局	首席運輸企画専門官	田中　斉	
18	北海道警察釧路方面本部　交通課	課長補佐	桐山　知彦	
19	北海道釧路方面釧路警察署　交通第一課	課長	三原　正東	
20	釧路市　総合政策部　企画課	政策推進主幹	平間　規泰	
21	釧路市　住宅都市部　都市計画課	課長	木村　圭	
22	釧路市　産業振興部　商業労政課	中心市街地活性化主幹	川田　隆司	
23	釧路市　産業振興部　観光振興室	観光振興監	阿部　謙一	代理出席：久保下総括係長
24	釧路市　都市整備部	次長(公園緑地課課長)	山口　透	
25	釧路市　都市整備部　道路河川課	課長	三宅　正剛	
26	釧路市　都市整備部	都心部まちづくり担当部長	高橋　一浩	事務局
27	釧路市　都市整備部　都心部まちづくり推進室	室長	石嶋　龍也	事務局
28	釧路市　都市整備部　都心部まちづくり推進室	総括係長	目黒　壮一	事務局
29	釧路市　都市整備部　都心部まちづくり推進室	専門員	伊藤　寿英	事務局
30	釧路市　都市整備部　都心部まちづくり推進室	専門員	平野　忠	事務局
31	釧路市　都市整備部　都心部まちづくり推進室	主査	山下　展	事務局